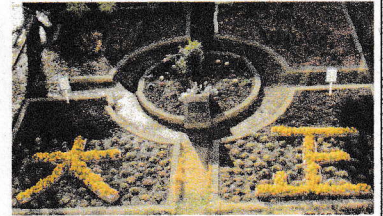




大正中学校だより



令和4年度 第3号

令和4年6月14日発行 横浜市立大正中学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/taisho>
校長 佐藤 典之

今年は、関西地方よりも関東地方が先に梅雨入りしました。梅雨入り前のすっきりしない天気の間をぬって、体育祭を実施し、さわやか運動（地域清掃）・地区懇談会も無事終了しました。様子をご報告します。また、今年度からの3カ年中期学校経営方針（令和4年度版）とR3年度 学校配当予算決算書およびR4年度 学校配当予算配当額がまとまりましたので、ご紹介させていただきます。

学校運営協議会の設置

横浜市では、令和4年度末までに小中学校全校にて、学校運営協議会を設置することを目標としています。学校運営協議会とは、地域・保護者・有識者などの皆様と学校が目標を共有し、一定の権限と責任をもって学校運営に参画する仕組みです。学校と地域が連携・協働をして、一体となって子どもを育てていきます。そのためには、保護者や地域の皆様が、学校運営に参画することで、そのニーズを的確に反映させるとともに、学校・家庭・地域社会が一体となって、より良い教育の実現に取り組むことをねらいとしています。

主な学校運営協議会の役割は、次のとおりです。

- 「学校運営の基本方針」を承認します。
- 地域と学校の「連携・協働活動」を協議します。
- 学校運営について教育委員会又は校長に意見を述べるすることができます。
- 教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べるすることができます。
- 「学校関係者評価」を実施します。

大正中学校では、今年度、学校運営協議会を立ち上げました。6月11日（土）に第1回の会議を開催しました。運営協議会の会長を影取町内会会長の 様にお引き受けいただき、社会福祉協議会・青少年指導員・スポーツ推進委員・地域ケアプラザの代表者の皆様と主任児童委員・学校地域コーディネーター・PTA 会長・横浜薬科大学教授・東俣野小学校長の10名の皆様に委員になっていただきました。

初回の会議では、「学校運営の基本方針」を校長よりお話をさせていただき、承認をいただきました。その後、「今後の学校運営協議会の方向性」についてご意見をいただき、確認をしました。これからは、今まで以上に学校と地域の皆様が相互意識や信頼関係を深めるために話し合い、皆さんの声が反映される学校、皆さんが教育活動に参画できる学校、地域ぐるみで子ども達を育てる学校を目指していきたいと思っております。ご理解・ご協力をお願いいたします。



学校 教育 目標	未来に向かって心豊かにたくましく生きるために			
	1 自らの生き方を創りだし、より広く・より深く考え、課題解決に向けて粘り強く取り組む力をつけます。【知・開】			
	2 互いの違いを認め合い、思いやりの心を持ち、自他の生命と人権を大切にします。【徳・体】			
3 あいさつを大切にし、社会への視野を広げ、地域や社会に貢献できるようにします。【公・開】				
学校 概要	創立 76 周年	学校長 佐藤 典之	副校長 伊藤 正徳	2 学期制 一般学級: 15 個別支援学級: 4
	児童生徒数: 574 人	主な関係校: 大正小学校・小雀小学校・東俣野小学校・千秀小学校		

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	大正中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
〈言語能力〉 〈問題発見・解決能力〉 〈情報活用能力〉 〈公共心と社会参画力〉	大正中学校 大正小学校 小雀小学校 東俣野小学校	課題解決に向けて、学習に向かう姿勢を身につけ、粘り強く学ぶ子ども ○「主体的・対話的で深い学び」を目指した合同授業研究・協議会(年2回) ○児童・生徒一人ひとりの課題や教育的ニーズをきめ細かく捉え、ニーズに応じた指導・支援を行うための合同研修会、情報交換会の開催。 ○地域の人的・物的資源を活用し、社会教育との連携を図り、子ども像を社会と共有・連携しながら実現させる。

中期 取組 目標	①より良い学習習慣を身に付け、魅力ある分かりやすい授業、主体的な課題解決学習を通して、学力向上を目指します。 ②特別支援教育の視点を中心に据え、誰もが安心して学習活動を受けることが出来る環境を構築します。 ③社会性の育成を図り、生徒の自己有用感、自己存在感を高めると共に、自治活動を推進します。 ④生徒との人間関係を基に、心の拠りどころとなる居場所づくりと生徒に寄り添った粘り強い指導を推進します。 ⑤地域の教育力を生かすと共に、交流やボランティア活動を通して、地域や社会に貢献できる生徒を育成します。
----------------	---

重点取組分野	具体的取組
知 授業改善	・魅力ある分かりやすい授業や主体的な課題解決学習を展開して、生徒によりよい学習習慣や、粘り強く学ぶ姿勢を身に付けさせる。・小中合同の授業研究を推進し、共通の指導観の確立や学びの連続性を高めるとともに、子供が主体的に学習に取り組む授業を目指す。
徳 豊かな心	・「考え、議論する道徳授業の研究」を推進する。 ・スマイルプロジェクトを中心に、生徒自ら、いじめのない学校、明るい学校づくりを進める。 ・「大中学生の心を育てる活動」を継続させると共に、地域との交流やボランティア活動を活発化させる。
体 健やかな体	・互いの違いを認め合い自他の生命と人権を思いやり、これらを含めた視点で保健教育の系統化を進め、実践する。・健康に関する啓発活動、校内美化活動、さわやか運動を通して、生徒の健康や美化意識を高める。 ・1校1実践運動を推進していく。
公開 地域学校協働活動	・学校家庭地域協働事業等を通して、地域・関係機関と生徒、保護者、職員との連携をより密なものとする。 ・地域活動への参加や地域ボランティアを推進し、生徒の自己有用感、自己存在感を得る活動を工夫して実践する。
いじめへの対応	・道徳をはじめとし教科や特別活動との横断的な学習や活動を通して開発的かつ予防的ないじめ防止策の充実を図る。・いじめ生活アンケートや教育相談を通して、生徒の心身の変化や悩みに気づき、心身の苦痛を感じている生徒の気持ちに寄り添い、組織的かつ迅速な対応を講じる。
人材育成・組織運営(働き方)	・メンターチーム等の学び合いの機会を大切にし年代や経験を超えて切磋琢磨する研修を時間や場所にとらわれずに設定し、教師力向上に努める。・校務分掌等を効果的に進めるために、一人で抱え込まず多様な経験や視点を尊重し様々な課題を「チーム」で取り組む。
生徒理解・支援	・生活アンケートや教育相談等を通して生徒理解に努め、学校内外問わず生徒の活動を支援したり、生徒の悩みに寄り添ったりするなど、実践的な生徒支援を行う。・他校種・他機関や保護者・地域との連携を深め、情報を共有し、SCやSSWを活用して生徒理解に努め、充実した生徒支援を行う。
特別支援教育	・生徒実態調査の活用、個別の支援計画の作成等を通して、生活支援と学習支援を行う。 ・ステージ1の通常授業でユニバーサルデザイン化、焦点化を推進する。ステージ2の少人数での指導などで支援方法を改善する。ステージ3の学習支援教室で効果的な運営を行う。
担当	
担当	
担当	

令和3年度 学校配当予算 決算書

1. 学校運営費

費目	配当額	決算額	執行内容
報償費	280,000	0	
消耗品費	8,673,000	9,323,984	授業用教材・教具、事務用品、保健・衛生、施設管理のための物品
食糧費	50,000	0	
印刷製本費	138,000	44,880	校名入り封筒印刷
修繕料	156,000	301,972	破損物品の修理
通信運搬費	123,000	196,967	携帯電話代、郵送料
手数料	144,000	305,921	図書装備、ピアノ調律、ポット式ストーブ作業費（追加配当分）
委託料	137,000	462,836	大型ごみ・薬品処理
使用料及び賃借料	1,181,800	448,569	校外学習用スマホレンタル代、ソフトウェア使用料、レンタルモップ代
学用器具費	2,585,000	1,293,725	授業用教材・教具、事務用品、保健・衛生、施設管理のための物品 （※備品台帳に登録したもの。3万円以上の物品）
図書費	1,212,000	1,036,659	生徒用図書
負担金等	24,000	4,400	
施設小破修繕料	824,416	2,097,920	施設内の破損箇所修繕
施設手数料	30,000	36,300	洗濯機修理
校地小破修繕料	87,215	78,100	スプリンクラー修理
合計	15,645,431	15,632,233	
残額		13,198	横浜市教育委員会へ戻入

2. その他

費目	配当額	決算額	執行内容
燃料費	326,320	265,375	プロパンガス、白灯油
理科教育教材費	776,000	776,000	顕微鏡
スピーチコンテスト担当校消耗品	8,000	7,843	スピーチコンテスト関連用品
合計	1,110,320	1,049,218	
残額		61,102	横浜市教育委員会へ戻入

3. 教職員旅費

費目	配当額	決算額	執行内容
教職員旅費	1,960,000	612,662	一般出張、校外行事の下見
非常勤職員旅費	4,000	4,800	一般出張
手数料	53,000	61,043	校外学習の企画料
タクシー使用料	15,000	34,070	修学旅行下見
合計	2,032,000	712,575	
残額		1,319,425	横浜市教育委員会へ戻入

4. 学校施設における感染症対策教育環境向上事業

費目	配当額	決算額	執行内容
消耗品費	433,000	935,942	消毒用アルコール、ハンドソープ等
修繕費	273,000	0	
通信運搬費	275,000	30,000	進路用郵券
使用料及び賃借料	273,000	0	
委託料	273,000	0	テント
学用器具費	273,000	828,960	
合計	1,800,000	1,794,902	
残額		5,098	横浜市教育委員会へ戻入

5. 光熱水費

費目	使用額	使用量
電気	3,493,310	173,978/kWh
都市ガス	1,579,342	17,469/m ³
水道	10,974,608	13,430/m ³
水道（プール）	532,379	878/m ³

令和4年度 学校配当予算 配当額

学校運営費

費目	配当額	執行予定
報償費	280,000	講師謝礼金等
消耗品費	8,702,000	授業用教材・教具、事務用品、保健・衛生、施設管理のための物品購入
食糧費	50,000	行事来賓用
印刷製本費	138,000	校名入封筒印刷の外注
修繕料	156,000	備品の修理
通信運搬費	123,000	切手購入、携帯電話代等
手数料	100,000	図書装備、ピアノ調律、筆耕等
委託料	137,000	大型ごみ等
使用料及び賃借料	1,071,800	ソフト年間使用料、スマホレンタル代等
学用器具費	2,600,000	授業用教材・教具、事務用品、保健・衛生、施設管理のための物品購入
図書費	1,212,000	生徒図書
負担金等	24,000	負担金
施設小破修繕料	824,416	施設修繕、ガラス修繕等
施設手数料	30,000	施設の点検等
校地小破修繕料	87,215	校地内の修繕
合計	15,535,431	

その他の配当予算（流用不可）

費目	配当額	執行予定
燃料費	266,000	プロパンガス、白灯油
	266,000	

教職員旅費

費目	配当額	執行予定
教職員旅費	1,716,000	教職員旅費
非常勤職員旅費	4,000	非常勤旅費
手数料	53,000	企画料金支払
タクシー使用料	15,000	下見タクシー代
合計	1,788,000	

学校施設における感染症対策教育環境向上事業

費目	配当額	執行予定
消耗品費	300,000	消毒用アルコール、ハンドソープ等
修繕費	300,000	感染対策に係る備品修繕
通信運搬費	300,000	
使用料及び賃借料	300,000	備品設置費
委託料	300,000	
学用器具費	300,000	エアコン、テント
合計	1,800,000	

体育祭 無事終了!!

第75回体育祭を5月30日(月)に、実施しました。本来5月27日に実施予定でしたが、悪天候のため延期といたしました。

当日は、天候にも恵まれ、生徒たちが、集中力を切らすことがないよう、安全に配慮しながら、最高のコンディションで競技を進めることができました。

今年度の体育祭は、競技種目を個人種目・学年種目・学級対抗リレーと部活動対抗リレーを行い、実施種目を増やし、午前・午後の開催としました。また、感染症対策として、昨年度は保護者の皆様に、競技に参加している子どもたちの姿を見ていただくことを控えさせていただきましたが、今年度は体育祭当日につきましては、3年生の保護者の皆様のみ見学をしていただき、1・2年生の保護者の皆様につきましては、学年練習における子ども達の取り組みを見学していただきました。段階を踏んで、見学方法を緩和していくことへのご理解をいただき、誠にありがとうございました。来年度は、全学年の保護者の皆様に見学をしていただくこととしたいと考えております。

子ども達は、「至誠一貫 ～闘志を燃やせ、我らが主人公～」をスローガンとして掲げ、すべての競技に対し、自分の持っている力を最大限発揮し、取り組んでくれました。子ども達の気合の入った、いきいきとした様子が大変印象的で、すべての生徒の皆さんが闘志を燃やして競技に参加してくれました。私も、各種目のゴール付近にて、その姿を目に焼きつけながら応援をさせていただきました。

短期間の中、体育祭成功に向けて活動してくれた体育祭実行委員長の さんを中心とした実行委員の皆さん、ありがとうございました。そして、体育祭当日の様々な係を担当してくれた各委員会の皆さんお疲れさまでした。私は、全校生徒の皆さんに対し、感動と感謝の気持ちでいっぱいです。本当によく頑張りました。ありがとうございます。



結果

	1年生	2年生	3年生
学年総合	優勝：2組 準優勝：4組	優勝：4組 準優勝：5組	優勝：6組 準優勝：1組
学年種目	1位：2組 2位：4組	1位：4組 2位：2組・3組	1位：3組 6組
学級対抗リレー	1位：4組 2位：3組	1位：5組 2位：4組	1位：6組 2位：1組

さわやか運動（清掃活動）の開催

6月4日（土）に例年実施している、さわやか運動（地域清掃）を実施しました。当日は、地域の青少年指導員、スポーツ推進委員の皆様にご協力いただき、本校の生徒224人、本校教職員そして、保護者ボランティアの方々、多数の参加者により実施することができました。

大正中学校の学区を5方面に分け、それぞれの地域を分担して、各自がトンガを片手に、ゴミ拾いを中心に清掃活動をしました。安全面に注意しながら、生徒たちも積極的に活動してくれました。その結果、多くのゴミを回収することができました。自分たちが住む地域の美化活動に取り組むことができたことは、大変素晴らしいことだと思います。同時に、学校の敷地内の美化活動にも取り組んでもらいました。

おかげ様で、校内の美化活動も進んだと思います。

地域の皆様、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。そして、生徒の皆さん、教職員の皆さん、お疲れ様でした。



地区別懇談会

6月7日に、大正連合町内会自治会会長 様をはじめ、各自治会・町内会の会長様、地域の皆様、小中学校の児童生徒・教職員・保護者の皆様にお集まりいただき3年ぶりに地区別懇談会を開催しました。

「地域が望む大中学生の姿とは」というテーマで地域が中学生に望むこと、中学生が地域に望むことを中心に、5つのグループに分かれディスカッション形式で行いました。今年度から各小学校の児童の皆さんにも参加してもらい小学生から見た地域や中学生について意見を積極的に述べてもらい、児童の皆さんにも、小中学生に対する地域の思いを受け止めてもらいました。日ごろ各学校で取り組んでいる「横浜子ども会議」の活動に結びつけることが出来たのではないのでしょうか。この取り組みは、来年度も引き続き行いたいと思います。ご協力をお願いいたします。



頑張り!! 大中学生

6月に入りいよいよ運動部を中心に3年生最後の大会がスタートします。競技によっては、区大会・ブロック大会・市大会と県大会に出場するために厳しい道のりの競技もあります。ぜひ、日頃の練習の成果を十分に発揮し、上位の大会出場を果たしてもらいたいと思います。皆さんの活躍ぶりを、応援しに行きたいと思っています。大正中学校の看板を背負って、頑張ってください。クラブチームで活動している皆さんも自分の力を信じて頑張ってください。活躍を期待しています。

【今後の主な行事予定等】

- 6/23 薬物乱用予防教室（3学年）
- 6/24 授業参観（5校時・全学年） 3年進路説明会
- 6/30 生徒総会
- 7/ 1・8・15 あいさつ運動
- 7/11～15 個人三者面談